

令和6年度学校経営計画書

学校名 三次市立八次中学校
校長名 藤田正樹

I 学校の状況

学級数	8学級	生徒数	196名	教職員数	(33名)
メールアドレス	yatsugi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページURL	http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/yatsugi-j/				

II 教育目標

【八次コミュニティ・スクール】 やつぎを愛し、自律と貢献の志をもった児童生徒の育成

八次中学校【校訓】 「創造」
【教育目標】 自律と貢献 ～「本気」「感動」「探究」「継続」～

【八次校区で育成する資質・能力】

- ①主体性： 自分の意志や判断で行動を選択し、結果からより良い方向につなぐ力
- ②表現力： 自分の感情や思考を、相手意識をもって、分かりやすく伝える力
- ③協働性： お互いの強みを見つけ、自分の役割を意識し、共に課題解決に向かう力

III 使命・存在意義（ミッション）

「自己実現」と「社会に貢献」する生徒を育成する

IV 重点事項（努力点）

【2つの重点】『学習指導と生徒指導の一体化』（学習指導と発達支持的生徒指導）

(1) **学習指導** 「わかった」「できた」「つながった」と納得できる学習指導！

(生徒が輝く『主体的・対話的で深い学び』) 授業づくり

みよし結芽人育成研修での各教科の指導方法等の改善を生かす

令和6年度「学びの変革」チャレンジ推進校区（「個別最適な学び」の推進）

（**具体**）教科等や、特別活動の中に生徒指導の4つの視点を入れ土台をつくる（生徒指導提要）

- ①自己存在感の感受・・・全ての生徒はかけがえのない存在で、大切にされている実感を
- ②共感的な人間関係の育成・・・相手の立場に立って行動する、共感的な人間関係を学級内に築く
- ③自己決定の場の提供・・・自ら考え、選択、決定、行動する等の経験を意図的に設定
- ④安全・安心な風土の醸成・・・お互いを認め合い、安心して授業や学校生活を送れる風土づくり

(2) **生徒指導** （学び合う集団づくりと、誰一人取り残されない学びの保障を）

不登校の「未然防止」「早期発見」「組織対応」を積み重ねる（発達支持的生徒指導が基盤）

（**具体**）遅刻や欠席、保健室利用状況の情報共有をする共に、①～④の視点で取り組む

- ①SSR（スペシャル・サポート・ルーム）の組織的な取組（情報・行動連携）
- ②安全・安心な風土の醸成のため、言葉の指導、挨拶、声掛け、励まし等の働きかけ
- ③週1回の支援委員会を開催し、具体的な対策を決めて実行と改善
- ④関係機関との連携を、適時適切に図る

V 中心価値・行動規範

生徒に寄り添い、生徒の強みを見つけ、ねばり強く積み重ねる指導

【教職員としての資質の向上に関する事項や遵守事項】

- 1 教職に必要な素養（豊かな人間性、使命感、責任感、教育的愛情、人権意識、倫理観、社会性等）
- 2 八次中学校教職員として、八次地域と共に創る学校として、協働性を重視する。（八次CSと共に）
- 3 不祥事根絶 ①コミュニケーション（報連相確）②整理整頓 ③根拠に基づく職務遂行
- 4 業務改善・働き方改革（子供と向き合う時間が確保できていると感じる教職員の増加）
 - ①選択と集中、そして徹底
 - ②組織で対応（組織の判断・行動を大切に）
 - ③横断的思考（学年・教科の枠を越え、情報共有）④ICTの有効利活用

八次コミュニティ・スクール	やつぎを愛し、自律と貢献の志をもった児童生徒の育成
八次中学校 校訓・目標	校訓 「創造」 教育目標 自律と貢献 ～「本気」「感動」「探究」「継続」～
研究内容	「学習指導」と「生徒指導」の一体化 ～生徒指導の4つの視点での土台づくりを通して～
重点事項	『学習指導』 生徒が輝く「主体的・対話的で深い学び」授業づくり 『生徒指導』 不登校の未然防止と誰一人取り残されない学びの保障
研究主題	「わかった」「できた」「つながった」と納得できる学習指導！

【確かな学力と主体性】(自律)

1 基礎的な学力と主体性の向上

- ① 主体的・対話的で深い学びの探究
- ② 生徒指導実践上の4つの視点で授業改善
- ③ 各種学力調査結果を基にした授業づくり

2 自己の学習習慣の確立と探究

- ① ICT等タブレット端末の有効活用の促進
- ② 家庭学習課題と授業の展開のサイクル
- ③ 英検等各種検定やコンクールへの挑戦
- ④ 読書環境の充実と読書量の向上

【豊かな心と身体】(貢献)

1 生徒指導上の諸問題の未然防止

- ① 生徒指導規程の周知徹底と一貫指導
- ② 組織的な初期対応と継続指導の実行
- ③ 通級による指導の充実
- ④ 基本的な生活習慣と学習環境の確立
- ⑤ 保護者との迅速で的確な連携

2 不登校未然防止、早期発見と対応

- ① 不登校SSRによる組織的な取組推進
- ② 教育相談委員会の機能化(強みの伸長)

3 生徒の自治の力と地域等連携

- ① 生徒会の委員会活動の活性化と機能化
- ② 異校種や地域・社会との連携促進

【信頼される学校】(自律と貢献の志)

1 小中一貫教育の充実、発展

- ① 9年間の発達の段階を踏まえた学習指導と生徒指導の一体化
- ② 基礎・基本的な学力の定着と学ぶ意欲の醸成(学び方と学習習慣の定着化)

2 学校・家庭・地域との連携(八次コミュニティ・スクールの推進)

- ① 「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な推進
- ② 八次コミュニティー・センターとの連携
- ③ 積極的な情報発信(ICT利活用等)

是正指導の徹底

服務規律の厳正確保(不祥事根絶)

危機管理体制・意識の徹底

働き方改革(業務改善・意識変革)

計画的な教職員研修の充実

報告・連絡・相談・確認・記録の徹底